

コンブ乾燥マニュアルとPRビデオ制作

漁業生産工学部

研究の背景・目的

岩手県三陸沿岸のコンブ養殖業では機械乾燥によって干しコンブを生産しています。乾燥には多量の燃油を消費します。燃油費の削減(省エネルギー化)のためには、コンブ乾燥施設の効率的運用技術の開発と普及が必要です。本誌 No.14「コンブ乾燥の省エネルギー技術の開発」から得られた知見をもとに、技術普及のためのマニュアルとPRビデオを制作しました。

研究成果

岩手県宮古地区に震災後、再建されたコンブ乾燥施設を主な対象として、コンブの乾燥特性や施設の運用実態を調査研究しました。その結果を取りまとめ、乾燥を効率的に行うための条件・方法を省エネルギー化のポイントとしてマニュアル化(図1)しました。また、乾燥コンブ生産の作業風景と乾燥施設の効率的運用法を映像化しPRビデオ(図2)を製作しました。

波及効果

「昆布乾燥施設の効率的運用について」と題する冊子を配布し、PRビデオは水産研究・教育機構のYouTube公式チャンネルである「fra_channel」で公開しています。これらを活用して成果の普及に務めています。

(本研究は、平成29年度農林水産技術会議「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」で実施しました。)



図1 乾燥施設運用マニュアル
(12頁の冊子)



図2 コンブ乾燥 PRビデオ

URL https://www.youtube.com/watch?v=Mx5_G0ZTDX4

(漁船工学グループ:長谷川勝男・溝口弘泰)